

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL <http://www.gremz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部 嘉雄 TEL 03-5769-3500
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,552	37.6	562	58.7	582	60.3	388	62.6
2019年3月期第1四半期	2,581	29.6	354	19.7	363	17.5	239	25.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 388百万円 (62.6%) 2019年3月期第1四半期 239百万円 (25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	34.46	34.01
2019年3月期第1四半期	20.55	20.33

(注) 当社は、2018年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,912	4,096	59.2
2019年3月期	6,926	3,843	55.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,092百万円 2019年3月期 3,838百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	12.00	17.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	5.00	—	12.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,319	30.2	665	5.9	675	2.0	440	△6.6	39.01
通期	15,830	30.4	1,600	14.2	1,633	12.8	1,071	7.0	95.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	11,645,400株	2019年3月期	11,645,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	363,472株	2019年3月期	364,072株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	11,281,644株	2019年3月期1Q	11,634,060株

（注）当社は、2018年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得の改善や個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調で推移した一方、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念など、世界経済の不確実性により先行きは不透明な状況が続いています。

このような経済状況の中、当社グループは、エネルギーコストソリューション事業において、電力基本料金削減コンサルティングによる運用改善、LED照明の販売、業務用エアコンや冷凍機、コンプレッサーなどの省エネ設備の販売による設備改善、電力料金の削減を目的とした電力の取次による調達改善、スマートハウスプロジェクト事業において、住宅用太陽光発電システムや蓄電池等のエネルギー関連商品の販売による設備改善、小売電気事業において、高圧電力需要家から低圧電力需要家まで幅広い顧客を対象とした電力の小売による調達改善など、顧客に電力の運用・設備・調達改善を提案し、エネルギーに関連する様々な商品・サービスを提供してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は3,552百万円（前年同四半期比37.6%増）、営業利益は562百万円（前年同四半期比58.7%増）、経常利益は582百万円（前年同四半期比60.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は388百万円（前年同四半期比62.6%増）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、業務用エアコン・トランス・コンプレッサー・冷凍機などの各種省エネ設備の販売を推進してまいりました。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は1,209百万円（前年同四半期比13.2%増）、セグメント利益は295百万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、ハウスメーカーとの提携販売やVPP（バーチャルパワープラント（注））の活用といった多様な販売手法を活用し、蓄電池や住宅用太陽光発電システムの販売を積極的に推進してまいりました。また太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の今後の増加が見込まれることから、自宅で発電した電力を自家消費するご提案を進めてきた結果、蓄電池の単体販売が増加しております。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は904百万円（前年同四半期比7.8%増）、セグメント利益は79百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

（注）バーチャルパワープラント：分散して存在するいくつかのエネルギーリソース（太陽光発電システム・蓄電池など）をエネルギーマネジメント技術により統合制御し、あたかも一つの発電所のように利用するしくみ。

〔小売電気事業〕

小売電気事業につきましては、エネルギーコストソリューション事業の既存顧客に対する電力の小売を推進し、約80%といった高い成約率をもとに順調に収益を伸ばしております。その結果、小売電気事業の売上高は1,438百万円（前年同四半期比113.4%増）、セグメント利益は339百万円（前年同四半期比212.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が111百万円、商品が29百万円増加した一方、現金及び預金116百万円減少したことによるものです。固定資産は1,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が38百万円減少した一方、有形固定資産が11百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は6,912百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,041百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が67百万円増加した一方、未払金が136百万円、未払法人税等が99百万円、未払消費税等が30百万円減少したことによるものです。固定負債は774百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が76百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は2,815百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ253百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益により388百万円増加した一方、剰余金の配当により135百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,490,363	3,373,661
売掛金	1,163,431	1,274,649
商品	516,788	545,967
前払費用	73,052	76,869
未収還付法人税等	11,876	13,231
その他	26,190	11,213
貸倒引当金	△4,254	△4,294
流動資産合計	5,277,449	5,291,298
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	105,170	115,169
機械及び装置（純額）	790,006	775,289
車両運搬具（純額）	23,719	23,335
工具、器具及び備品（純額）	88,983	88,973
土地	119,843	119,843
建設仮勘定	—	16,400
有形固定資産合計	1,127,724	1,139,011
無形固定資産		
ソフトウェア	33,248	30,861
無形固定資産合計	33,248	30,861
投資その他の資産		
投資有価証券	129,289	129,289
長期貸付金	10,000	10,000
繰延税金資産	54,496	16,297
敷金及び保証金	266,706	267,086
その他	27,910	28,649
投資その他の資産合計	488,403	451,323
固定資産合計	1,649,376	1,621,196
資産合計	6,926,826	6,912,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	691,868	759,132
1年内返済予定の長期借入金	486,800	445,996
未払金	593,371	456,680
未払法人税等	254,835	155,583
未払消費税等	127,298	96,979
預り金	35,152	69,295
資産除去債務	11,000	—
その他	37,252	57,479
流動負債合計	2,237,579	2,041,147
固定負債		
長期借入金	764,007	687,330
繰延税金負債	—	7,865
資産除去債務	73,121	73,194
その他	8,738	6,226
固定負債合計	845,866	774,616
負債合計	3,083,446	2,815,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	599,249
資本剰余金	343,536	343,008
利益剰余金	3,388,562	3,641,913
自己株式	△492,576	△491,765
株主資本合計	3,838,771	4,092,405
新株予約権	4,608	4,326
純資産合計	3,843,380	4,096,731
負債純資産合計	6,926,826	6,912,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,581,488	3,552,538
売上原価	1,412,140	2,092,403
売上総利益	1,169,348	1,460,134
販売費及び一般管理費	815,065	897,736
営業利益	354,283	562,398
営業外収益		
受取利息	27	18
受取配当金	2,450	1,750
受取手数料	4,487	6,583
助成金収入	5,500	18,584
その他	448	64
営業外収益合計	12,913	27,001
営業外費用		
支払利息	1,711	1,445
支払手数料	1,655	5,575
その他	688	97
営業外費用合計	4,055	7,118
経常利益	363,141	582,281
特別損失		
固定資産除却損	2,968	155
固定資産売却損	566	484
減損損失	949	—
特別損失合計	4,485	640
税金等調整前四半期純利益	358,656	581,641
法人税、住民税及び事業税	73,314	146,849
法人税等調整額	46,227	46,064
法人税等合計	119,542	192,914
四半期純利益	239,113	388,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,113	388,726

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	239,113	388,726
四半期包括利益	239,113	388,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,113	388,726

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,068,375	839,160	673,953	2,581,488
セグメント間の 内部売上高又は振替高	98	—	—	98
計	1,068,474	839,160	673,953	2,581,587
セグメント利益	314,128	78,682	108,659	501,470

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	501,470
全社費用(注)	△147,187
四半期連結損益計算書の営業利益	354,283

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「スマートハウスプロジェクト事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は949千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,209,656	904,464	1,438,417	3,552,538
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,209,656	904,464	1,438,417	3,552,538
セグメント利益	295,877	79,964	339,196	715,037

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	715,037
全社費用（注）	△152,639
四半期連結損益計算書の営業利益	562,398

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。